

価値創造プロセス

東海理化グループは、社会からの要請・課題をトリガーとして経営資本を最大限活用し、経営理念に基づいたサステナビリティ推進と成長戦略(中期経営計画)の達成により商品・サービスを通じ社会に価値を提供します。

INPUT

経営資本 [P17-18](#)

- 財務資本**
 - 営業利益……………288億円
 - ROE……………8.3%
 - 株主資本……………2,489億円
- 製造資本**
 - 拠点……………国内 10カ所
海外 24カ所
 - 設備投資額……………235億円
- 知的資本**
 - 研究開発費……………305億円
 - 特許保有件数……………2,530件
- 人的資本** [P37-42](#)
 - 単独社員数……………6,061名
 - 連結社員数……………20,247名
 - 単独一人当たり研修費用……………11,000円
- 社会関係資本**
 - 仕先さま数……………1,332社
 - 機関投資家、アナリストとの会話(単独)……………75回
- 自然資本**
 - エネルギー消費量(連結)……………114万GJ
 - 原材料投入量(単独)……………23,282t
 - 取水量(連結)……………909千m³
(2023年度数値)

ビジネスモデル [P19-20](#)

東海理化の成長戦略 [P23-30](#)

社会の“モノ”や“コト”へ事業の幅を拡大



OUTCOME

創造した価値



革新的な商品開発を通じて
社会課題を解決する

- 2023年度連結売上高 6,235億円
- BAMBOO+®の自社工場取得(2024年3月) [P31-32](#)
- Bqey(社有車管理システム)契約者数360社以上、契約台数9,000台以上(2024年3月)
- Uqey(レンタカーシステム) アプリダウンロード数37,000DL、会員登録数17,000人(2024年3月)
- ZENAIM(ゲーミングキーボード)2023年度売上1億円達成



顧客の安心安全を支える

- 「過去の品質不具合展」延べ参加人数4,049名
- 経済産業省DX認定事業者を更新(2023年9月)



働く意欲を高め、
成長と社会への意欲を促す

- 仕事にやりがいを感じる 68.4%、昨年度比 8.6%向上
- 女性管理職者比率 1.9%、昨年度比 0.1%向上



環境への負荷を低減する

- CO₂排出量低減率(連結) ▲11.3%(2019年度比)
- 水消費量低減率(連結) ▲20.2%(2019年度比)
- 廃棄物低減率(単独) ▲14.7%(2019年度比)



公正な事業を妨げる要因を
低減する

- 独立取締役比率 50%(3/6人)
- 相談通報件数 60件
- コンプライアンス教育延べ参加人数 1,519名

社会からの要請・課題

- 地球温暖化大気汚染
- 少子高齢化
- クルマの変化
- 消費・生活行動の多様化
- IT技術革新